たんぽぽ

～3つの大切～
自分から考え、行動しよう
自分もみんなも大切にしよう
あきらめないでやりきろう

戸田市立喜沢小学校　令和８年１０月３１日　　１１月号

11月は「いじめ撲滅強調月間」です

～い・じ・め・な・し　　みんなの力でいじめのない楽しい学校に～

校長　　山根　淳一

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、戸田市では11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、市全体でいじめをなくすための取り組みを進めています。

本校でも、すべての子供が安心して楽しい学校生活を送れるよう、いじめの防止に一層力を入れてまいります。

【学校の主な取り組み】

○「自分もみんなも大切にしよう」（３つの大切の一つ）を強調します

お互いを尊重し、自分も友達も大切にすることを意識できるように取り組みます。

○思いやりの心を育む授業を行います

道徳の時間などを通して、「いじめは絶対に許されない」という気持ちを育み、相手の立場になって考えることの大切さを学びます。

○気持ちのよいコミュニケーションを学びます

「上手な伝え方」を練習し、言葉のすれ違いから起こるトラブルを防ぎます。

○お子さんの心の声に耳を傾けます

「心のアンケート」を実施し、一人ひとりの悩みや困っていることに、いち早く気づき、丁寧に対応できるよう努めています。

○温かい言葉があふれる学校を目指します

本校で大切にしている「とだっ子なかよしことば」を合言葉に、思いやりのある言葉がけを励行します。

とだっ子なかよしことば

○がんばっている子へ
・がんばっているね
・すごいね、ファイト
・君ならできるよ、あきらめないで
○失敗して元気がない子へ
・もう一度やってみようよ
・勇気を出して,大丈夫だよ
○けんかをしてしまった子へ
・話を聞くよ
・自分から仲直りの話をしてみたら
・私もけんかをしたことがあるよ

○いじめられている子へ
・みんながついているから心配しないで。
・一人じゃないからね

○いじめている子へ
・いじめるのはやめなよ
・相手の気持ちを考えてあげて



【いじめをなくすために大切にしていること】

子供たちは集団生活の中で、時には友達とぶつかり合いながら、人との関わり方を学んでいます。しかし、ささいな誤解や、遊びのつもりがエスカレートしてしまい、相手を深く傷つけてしまうこともあります。

いじめは、大人の目が届きにくい場所や時間、あるいは「ふざけているだけ」といった気持ちから起こることもあり、問題が見えにくいという側面があります。だからこそ、私たち教職員は「いじめは、いつでもどこでも起こりうる」という意識を常にもち、子供たちの小さな変化も見逃さないよう、丁寧な指導と見守りを続けてまいります。

【保護者・地域の皆さまへのお願い】

お子さんの様子について、「いつもと違うな」「何か悩んでいるのかな？」と感じることがありましたら、どんな些細なことでも構いませんので、学校（担任）までご相談ください。

学校とご家庭、そして地域の皆さまが手を取り合って子供たちを見守ることが、いじめをなくすための最も大きな力となります。

今後とも、子供たちの健やかな成長のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。